

消防団充実強化取組事例



消防団充実強化取組事例

○ 全国において消防団の充実強化を図るため、各地域における消防団の充実強化を図る取組事例を収集し情報提供します。
○ 取組事例を登録する場合は、登録様式に記載のうえ、下記のメールアドレスに提出してください。

提出先メールアドレス: syobodan@ml.soumu.go.jp

[登録様式\(wordファイル\)](#)



消防団充実強化取組事例(都道府県別)

消防団充実強化取組掲載事例一覧表

北海道・東北	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県
関東	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都
北陸	新潟県	富山県	石川県	福井県		
中部	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
近畿	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県		
九州・沖縄	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県

分野一覧

- 加入促進関係 (1)女性関係、(2)若者関係(大学生含む)、
- 処遇改善関係 (1)消防団応援の店関係、(2)その他
- 装備関係 (1)資機材関係、(2)その他
- 教育訓練 (1)自主防災組織等に対する指導、(2)他機関と
- 事業所関係 (1)減税等優遇措置関係、(2)自衛消防組織等
- その他

【掲載例】

消防団充実強化に係る取組事例

NO.	28-1	分野	6. その他	作成年月	令和元年12月
地方公共団体名	兵庫県 南あわじ市		担当課	危機管理部 危機管理課	
連絡先	Tel 0799-43-5203		E-mail kikikanri@city.minamiawaji.hyogo.jp		

タイトル タブレットを活用した現場情報のリアルタイム配信

取組の概要

- かねてより消防団では、音声無線により現場の状況を情報伝達・共有していましたが、近年の情報通信技術の発展・普及に伴い、消防団に、ビデオ会議システムを搭載したタブレットを7台配備しています(平成28年度運用開始)。
- 災害時、災害が発生した地区の消防団はタブレットを持参して、現場の様子をタブレットに映します。映された映像は、ビデオ会議システムを使ってリアルタイムに消防団本部のタブレットに配信されます。消防団本部では、配信された映像により被害状況の把握や迅速な指揮対応に役立てています。
- また、平成30年度からは、現場のタブレットから配信される映像や音声をそのまま市災害対策本部会議のモニターにも出力し、災害対策本部でその様子を確認できる運用を行っています。平成30年7月豪雨災害時には避難指示発令の判断にも役立ちました。
- その他にも平成30年台風第21号をはじめ、令和元年台風第10号時などには、高潮や内水で浸水が生じやすい地域において、タブレットを搭載した消防団車両で巡視(ハットロール)を実施し、走行車両から配信される映像を消防団室、災害対策本部で全部署員がリアルタイムで確認し、状況把握及び共有を図りました。



(ため池堤体からの漏水現場にタブレットを持参)



(災害対策本部会議での映像確認)

その他参考情報